

(!) TPMS

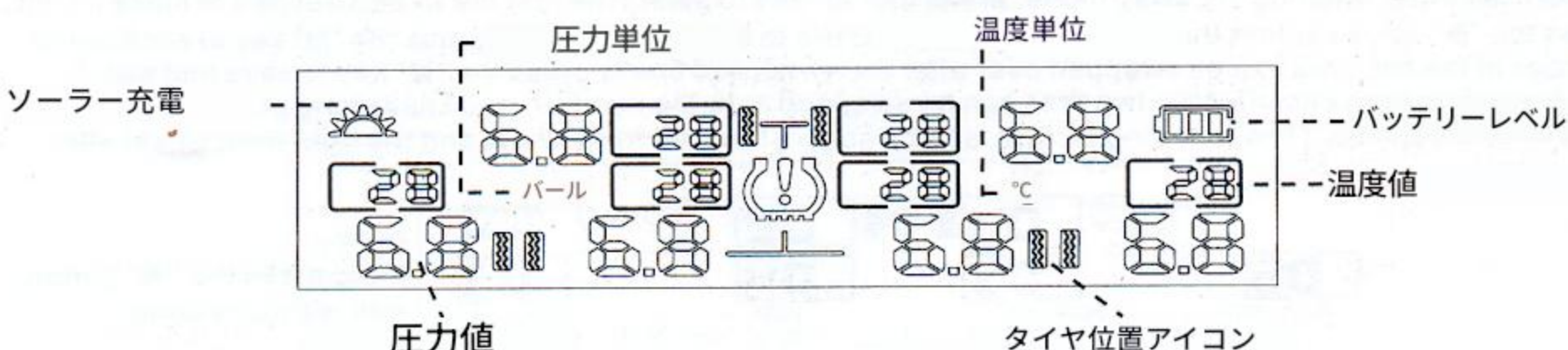
タイヤ空気圧モニター概要 (演劇または映画)

- モニターは「」キーを3秒間押すとオン/オフになります。
- 休止状態で車の振動を検知するとモニターが自動的にオンになり、3分以上駐車すると自動的に休止状態になります。
- タイヤの空気圧に異常がない場合、ディスプレイは一定間隔でデータを自動的に更新します。空気圧に異常がある場合は、タイヤのデータは即座に更新されます。

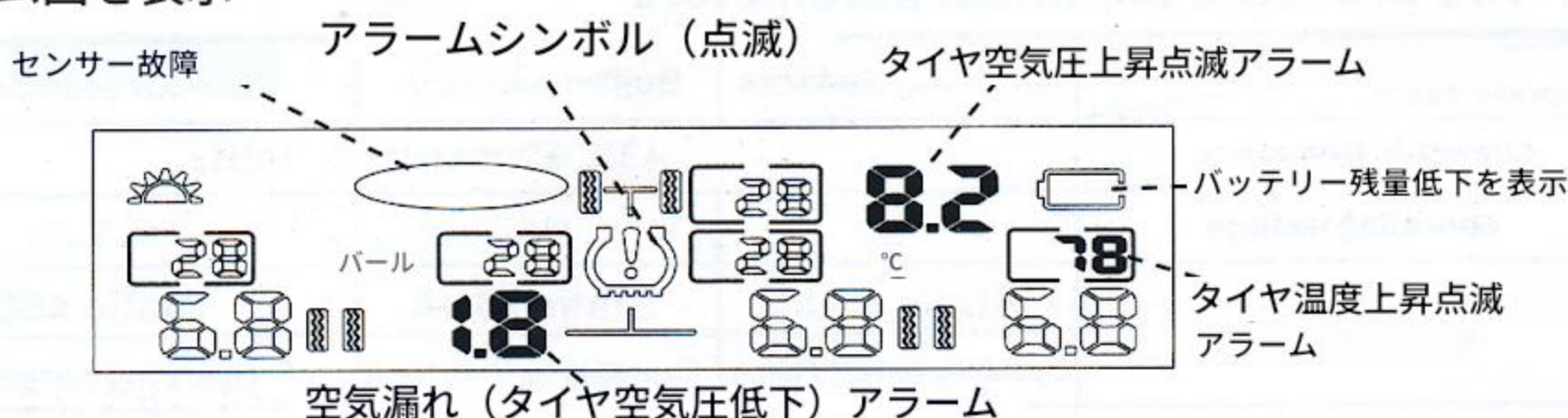
一、タイヤ空気圧機能の特徴

1. 運転の安全を確保するために、タイヤの空気圧と温度をリアルタイムで検出します。
2. ソーラー/USBデュアル充電を表示します。
3. 空気漏れアラーム、圧力と温度のオーバーランアラームを表示します。
4. 空気を入れてタイヤを合わせます。
5. 二重プロンプトアラームを表示し、音で知らせます。
6. タイヤの空気圧と温度のアラーム基準値を設定できます。
7. タイヤ位置任意交換機能。
8. 6ラウンドの圧力と温度を同時に表示します

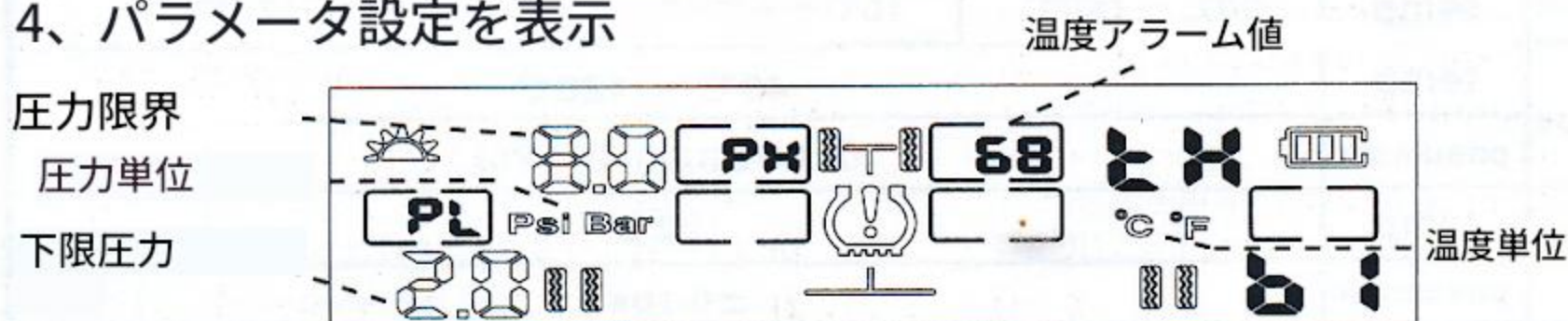
二、イラストを表示します。



3、アラーム図を表示



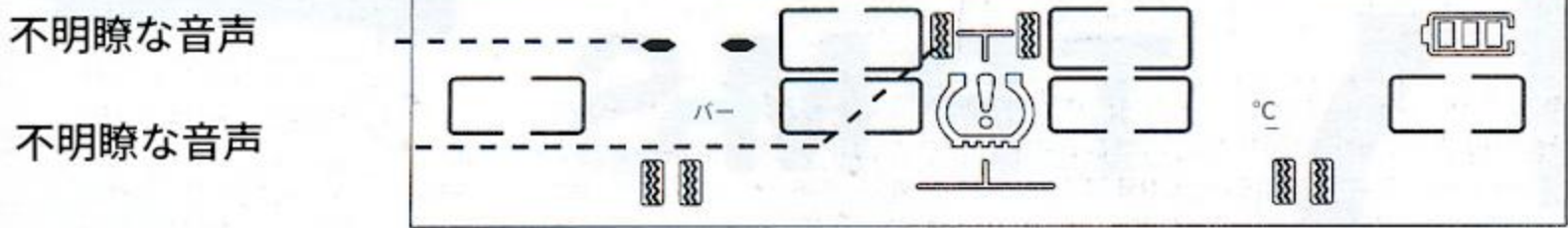
4、パラメータ設定を表示



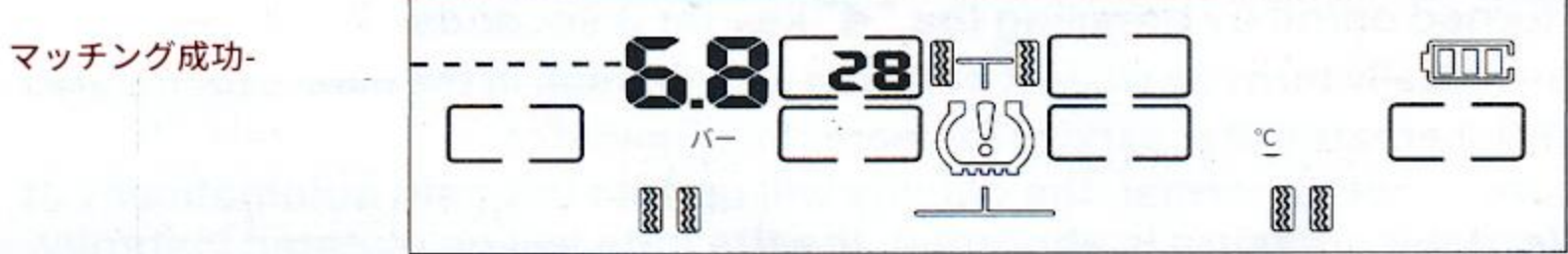
1. 設定モードへ: 「M」キーを3秒間押し続けると、ブザーBIが鳴り、設定モードに入ります。「M」キーを短く押して、温度単位 (Bar/Psi) °C/F→圧力上限PH→圧力下限PL→温度上限THを順に選択します。「」または「」キーを押してパラメータを調整し、「M」キーを3秒間長押しして保存して終了します(「」キーを3秒間長押しして保存して終了します)。「」または「」キーを押してパラメータを調整し、「M」キーを3秒間長押しして保存して終了します(「」キーを3秒間長押しして保存せずに終了します)。「M」キーを3秒間押しして保存して終了します(「」キーを3秒間押しして保存せずに終了します)。
2. 圧力単位の設定: Bar/Psi設定状態では、「」または「」キーを押して圧力単位を選択し、「M」キーを長押しして保存して終了します(工場出荷時のデフォルト値はBarです)。
3. 温度単位設定: °C/°F設定状態では、°Cまたは°Fが点滅します。「」または「」を押して温度単位を選択し、「M」キーを長押しして保存して終了します(工場出荷時のデフォルト値は°Cです)。
4. 上限圧力設定: PH設定状態では、上限圧力値が点滅しています。「」または「」を押して圧力値を調整し、「M」キーを3秒間長押しして保存して終了します(調整範囲: 1.0~9.9Bar、工場出荷時のデフォルト値は8.0Barです)。
5. 下限圧力設定: PL設定状態では、下限圧力値が点滅しています。「」または「▶▶」を押して圧力値を調整し、「M」キーを3秒間長押しして保存して終了します(調整範囲: 0.9~9.8Bar、工場出荷時のデフォルト値は2.0Barです)。
6. 上限温度設定: TH設定状態では、上限温度の値が点滅しています。「」または「▶▶」を押して温度値を調整し、「M」キーを3秒間長押しして保存して終了します(調整範囲: 50~93°C、工場出荷時のデフォルトは68°C)。

5、センサーとディスプレイのペアリング

1. ペアリングモードへ：「」キーを8回連続して押すと、ブザーが1回鳴り、ペアリングモードに入ります。左前輪が点滅し、ディスプレイインターフェースは以下ようになります。



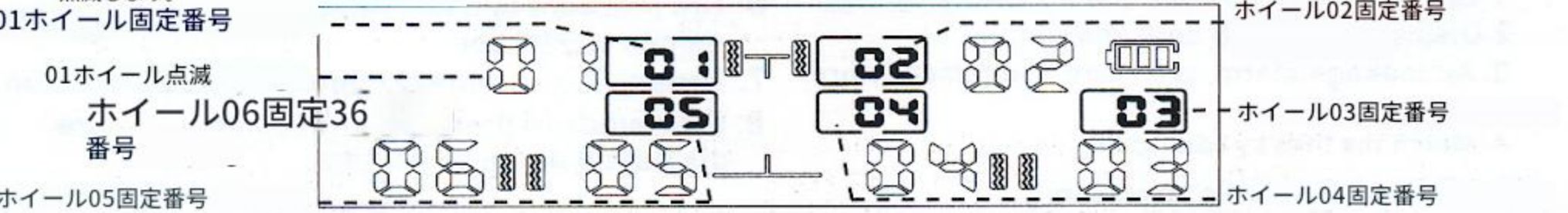
2. タイヤのマッチング：ペアリングモードに入った後、「」ボタンを短押ししてペアリングするタイヤを選択します。この時、ペアリングするタイヤに空気を入れるか、ペアリングするセンサーをエアノズルにねじ込みます。ディスプレイが信号を受信すると「---」が圧力値になり、タイヤのペアリングが成功したことを示します。「」を押して次のペアリングするタイヤを選択します。すべてペアリングしたら、「M」ボタンを長押しして保存して終了します。成功したら、「」を押して次のペアリングするタイヤを選択します。すべてペアリングしたら、「M」キーを長押しして保存して終了します。



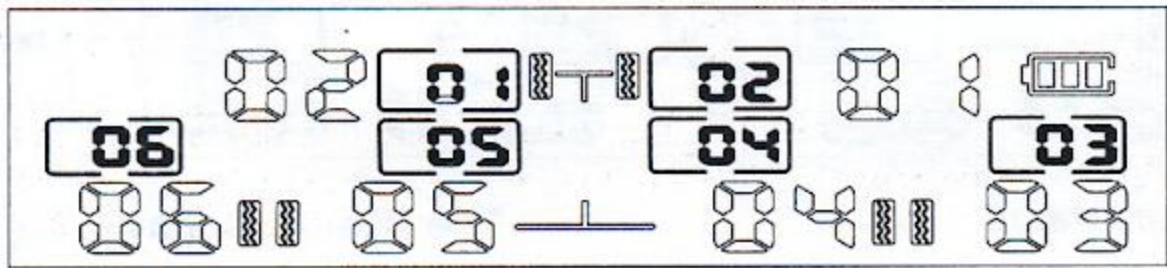
注：
「」ボタンを長押ししてください。
保存せずに終了します

6、タイヤの互換性

1. タイヤ交換モードへ：「M」キーを10回押し続けるとブザーが鳴り、タイヤ交換モードになり、「01」が次のように点滅します。



2. タイヤ交換：交換モードに入ったら、「M」キーを押して交換する最初のタイヤを選択して点滅させ、「」キーを押して交換する2番目のタイヤの番号を調整し、「M」キーを押して交換後に交換できる2つのタイヤの番号を確認し、最後に「M」キーを押して保存して終了します。（次の図は、交換後の左前輪と右前輪の表示です）

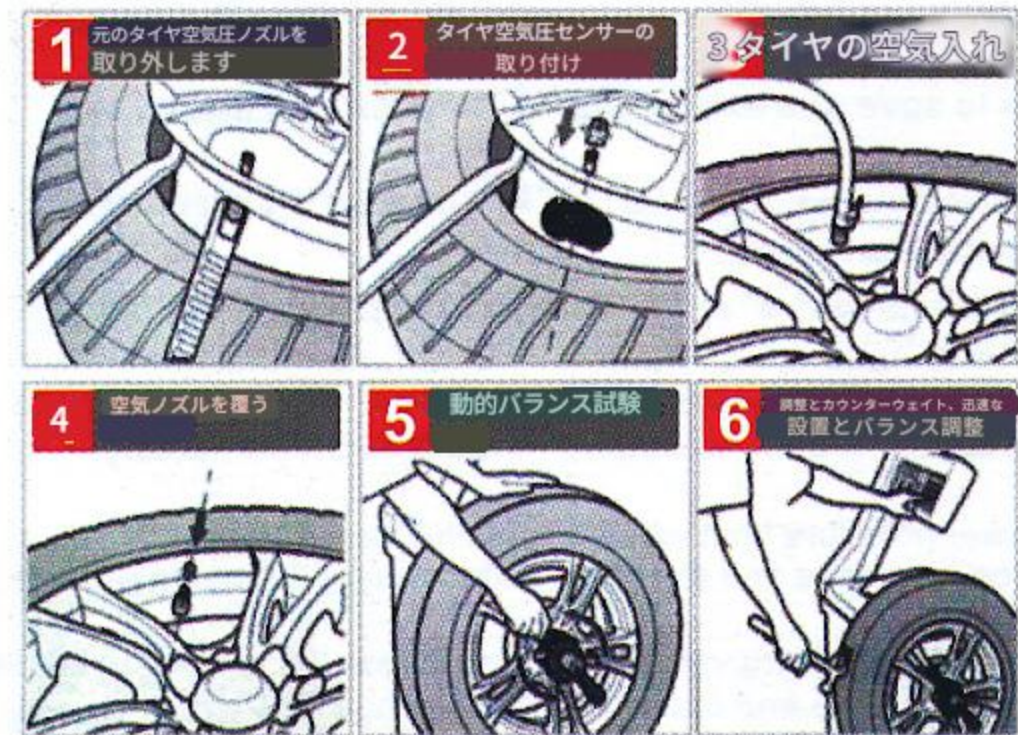


注：
「」ボタンを長押しします。
保存せずに終了

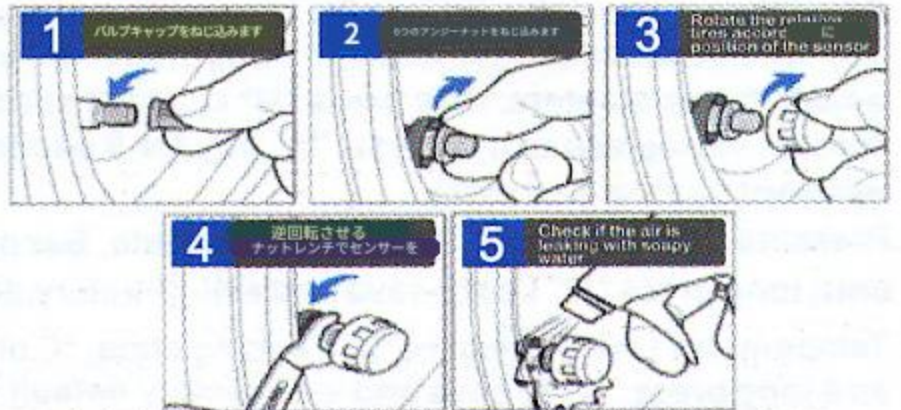
七、タイヤ空気圧の技術パラメータ

文字の部首		外部センサー	内蔵センサー	モニター（コンピューター）
スポーツイベント				
動作周波数		433. 9200MHz±0. 1MHz		
動作電圧		3V	3V	3. 7V
動作電流		静電気 ≤1μA	静電気 ≤1μA	静電気 ≤50μA
		動作電流 ≤15mA	動作電流 ≤15mA	動作電流 ≤5mA
動作環境	温度	-20℃～+80℃	-40℃～+120℃	-40℃～+70℃
監視範囲	温度	-40℃～+120℃		
	空気圧	0～9.9Bar/0～144Psi		
精度	温度	±2℃		
	空気圧	±0.1bar		

内蔵センサーの取り付け手順



外部センサーの取り付け手順



外部センサーの電池交換手順

